

墨田区観光特集

観光・芸術施設のイベント

力合わせ墨田観光のレベルアップを



昨年のクリスマス限定ライティングとクリスマスツリー

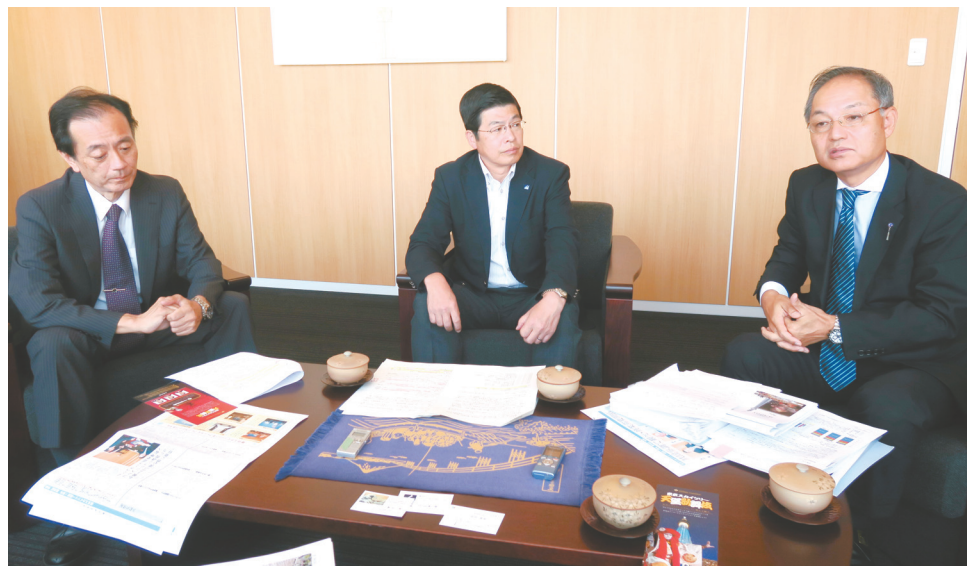
スカイツリータウン

東京スカイツリータウン 限定ライティングなどで、11月10日から12月25日までの期間、冬の夜を彩る。目玉は、「ドリームクリスマス2016」が開催される。今年の特典は「シャンパンツリー」。

ドリームXmas 11月10日スタート

「シャンパンツリー」は、東京スカイツリー「キャンドルツリー」の「ハート」がモチーフと「シャンパンツリー」を世界一高いクリスマスツリーに見立てた。東京スカイツリーの足元には、34層のクリスマスツリーが立ち並ぶ。

スカイツリー「634ツリー」下部をメインスクリーンとして、タワー内各所に設置されたプロジェクションマッピングを実施する。クリスマスから新年にかけて、エグジビジョンマッピングを望み、来年1月1日に初日の出営業を802人限定で行う。



リピーターについては、北斎の絵は外国人にも人気です。美術館を訪れる外国人も増えそう。菊田 不便をかけることなく対応していきたい。まずは英語での案内から始め、徐々に充実させていく。観光客の近くに大型ホテルが建つとも聞いており、そうなるれば外国人客も飛躍的に増える。足立区でも必要がある。

外客対応もしっかり 菊田氏 国際文化観光都市に 山本氏 リピーター確保に力 酒見氏

2020年の東京オリピック・パラリンピックには多くの外国人が日本を訪れる。区としても期待は大きい。山本 国技館でボクシング競技が行われる予定で、それは大いに期待している。日本らしさを感じることが出来るのは、北斎の絵が、北斎の区の魅力であり、北斎の絵を軸に、北斎に関わるさまざまな作品や資料を公開しながら、外客対応を強化していきたい。酒見 先ほどお話しした通り、北斎の絵は外国人にも人気です。美術館を訪れる外国人も増えそう。菊田 不便をかけることなく対応していきたい。まずは英語での案内から始め、徐々に充実させていく。観光客の近くに大型ホテルが建つとも聞いており、そうなるれば外国人客も飛躍的に増える。足立区でも必要がある。

すみだ北斎美術館

すみだ北斎美術館は、17年11月15日から、開館記念展「北斎の帰還」を開催する。同展覧会は、北斎の絵巻「北斎の帰還」を軸に、肉筆、版画、複製、本画など約300点を一堂に展示する。開催期間は11月22日から12月20日まで。開館時間は午前9時～午後5時。観覧料は一般1,200円、団体(20人以上)960円。また、区所蔵の数々の名品が一堂に展示されている。

11月22日から開館記念展

望み、来年1月1日に初日の出営業を802人限定で行う。また、1月1、2、3日の初日の出営業は、より多くの人に新年の眺望を楽しんでもらえるよう、営業時間を早める。11月1日、802人限定、3日は同7時から、予定で東京スカイツリー展望台から初日の出を見守る。



昨年のイルミネーション

本物が生きる街すみだの魅力を伝えます!!

産業観光プラザ すみだ まち処



東京ソラマチイーストヤード5F「すみだまち処」開館時間:10:00~21:00 TEL:03-6796-6341 http://www.machidokoro.com

セカイの北斎が帰ってきた 2016.11.22 → 2017.1.15

開催時間:9:30~17:30(入館は17:00まで) 休館日:毎週月曜日 ※ただし1/2(月)と1/9(月)は開館、12/26(月)~1/1(日)・1/10(火)は休館。主催:すみだ北斎美術館



すみだ北斎美術館 〒130-0014 東京都墨田区亀沢2-7-2 03-6658-8931(代表) 03-5777-8600(ハローダイヤル11/1~) http://hokusai-museum.jp/kikan/

両国駅西口に観光案内所が11月25日オープン! 墨田区両国観光案内所

北斎ゆかりの地を専門ガイドがご案内します。両国のことならおまかせ 東京の新名所 -両国- 江戸 NOREN に OPEN!



東京都墨田区横網1-3-20 TEL:03-5637-7551 観光案内カウンター 営業時間10時~18時